



ぽんぽこ夏祭(8月6日)



昨年度中止したぽんぽこ夏祭は、コロナ感染拡大の中ですが、天候にも恵まれ、今年度は48名の参加で無事に終わることができました。

当日は、東城高校生によるスライド「ござえもんさん」の読み聞かせ、その後、口説き(金本さん)や太鼓(重藤さん)に合わせて八幡地域に伝わる小左衛門踊りに全員で参加しました。久しぶりに聴いた地域に伝わる物語や盆踊りが少しずつ思い出され、自然と輪の中に踊りながら入っていました。

また、ぽんぽこランドの小川でのドジョウすくい体験では、大人も混じって子ども達が楽しくにぎやかに歓声を上げながら、鯉や金魚、ドジョウを水につかりながらすくっていました。子ども達の姿に、自然保育の原点を観ることができました。

最後に、植物や動物についてのクイズコーナーでは、これまでの体験や経験で学んだことを確認することができました。

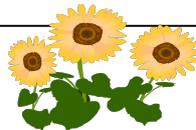
今後も地域の伝統文化や行事の継承と自然保育の推進を図っていきます。

ご協力ありがとうございました。



「ぽんぽこてえ」のテラス完成

毎月の環境整備作業を利用して、子ども達がよく遊ぶ「ぽんぽこてえ」にテラスを完成させました。上がり降りもし易くなり、テラスからの眺めもよく、自然保育の恰好の遊び場となります。一度ご覧ください。



「ぽんぽこ2号」の運転

8月から「ぽんぽこ2号」の運転を開始しました。園児の送迎と給食運搬に利用しています。



フリースペース「森のカフェ」(8月27日)



少し大きめのカップに八幡地域産の牛乳と苺をふんだんに使って昔ながらの美味しい牛乳寒天を作りました。また、さわやかな香りのするアロマローションや虫刺され等に効果的なクリームを、身近にあるレモン&オリーブオイル&ラベンダー等の材料で作りました。(川本さん&小田さとみさん指導)

交流市場では、地域の新鮮な夏野菜(ピーマン、ナス、パプリカ、苺、ほうれん草、小松菜、玉ねぎ)や菊の販売を行いました。ご協力ありがとうございました。

今回は24名の参加でした。新型コロナ禍では少人数でできる集いの場を増やし交流していくことを目的としています。「参加できてよかった。」「声をかけてもらってありがたい。」また、地域外からは「森のカフェに行って何かしたよね」と我が子がいつも言っています。」という参加者の声が聴かれました。次回は10月を予定しています。

